

平成25年度

保育所保護者支援研修会

実施要領

① 目的

- 保育士の専門性をいかした保護者支援の意義と役割について理解し、具体的な事例から基礎的な相談援助技術を整理する。
- 保育所における保護者支援のための環境構成について学び、保護者と信頼関係を持ってコミュニケーションを図れるよう配慮し、保育所と家庭の緊密な連携に努める。
- 地域のニーズを丁寧に把握し、地域に根付いた子育て支援を実践する力を養う。実践を通しての具体的な支援と方法について学ぶ。
- 子どもの発達や子育てに困難を抱える家庭の現状を踏まえ、保育所での体制づくりや保護者対応、関係機関との連携等の向上を図る。

② 主催

社会福祉法人 日本保育協会

③ 後援

厚生労働省

④ 対象

保育所の保育士並びに保育所職員

⑤ 定員

300名（1施設から1名まで）

⑥ 日程及び会場

日程 平成25年8月28日(水)～30日(金)の3日間

会場 御茶ノ水ソラシティ

〒101-0062 千代田区神田駿河台4-6

電話：03-6206-4855（代表）

電車：JR「御茶ノ水駅」

地下鉄「新御茶ノ水駅」より徒歩1分



⑦ 経費

- (1) 研修会受講費として13,200円を受講票送付の際に指定する口座にお振込ください。
- (2) 交通費及び宿泊費・昼食費は自己負担になります。

⑧ 研修内容

| 研修科目 | 研修内容 | 方法・時間 | 講師名 |
|--|---|--------------|--|
| 1. 保育士の専門性をいかした保護者支援 | <ul style="list-style-type: none"> 保育所における保護者支援 保育相談支援の実践 | 講義 3時間 | 関西学院大学 准教授 橋本真紀 |
| 2. 保護者支援における環境構成 | <ul style="list-style-type: none"> 保育所の環境構成 保護者を支援する環境の構成 | 講義・討議 3時間 | 東洋大学 准教授 高山静子 |
| 3. 保護者との連携 ～具体的な手法～ | <ul style="list-style-type: none"> 保護者との緊密な連携 保護者への具体的な記録や発信方法 | 講義・討議 3時間 | 玉川大学 准教授 大豆生田啓友 |
| 4. 子どもの発達支援と保護者対応 (気になる子どもと保護者の理解と対応) | <ul style="list-style-type: none"> 特に支援を必要とする子どもの理解と対応 発達が気になる子どもの保護者の理解と対応 | 講義・討議 3時間 | NPO法人 えじそんくらぶ 代表 高山恵子 |
| 5. 子育てに困難を抱える家庭の実態と支援 | <ul style="list-style-type: none"> 個別家庭への対応と仕組みづくり 保育所での児童虐待への対応 地域の関係機関との連携 | 講義・討議 3時間 | 社会福祉法人 子どもの虐待防止センター 理事／臨床心理士 片倉昭子 |

⑨ 日程表

| 時間 | | 9 | | 10 | | 11 | | 12 | | 13 | | 14 | | 15 | | 16 | | 17 | |
|-----|-------------------|-------------------------------------|---|----|---|----|---|----|---|------------------------|-----|----|---|-----------------------|---|----|---|----|---|
| | | 日 | 時 | 分 | 時 | 分 | 時 | 分 | 時 | 分 | 時 | 分 | 時 | 分 | 時 | 分 | 時 | 分 | 時 |
| 第1日 | 平成25年 8月28日(水) | | | | | | | | | 受付 | 開講式 | | | 保育士の専門性をいかした 保護者支援 | | | | | |
| 第2日 | 平成25年 8月29日(木) | 保護者支援における環境構成 | | | | | | 休憩 | | 保護者との連携 ～具体的な手法～ | | | | | | | | | |
| 第3日 | 平成25年 8月30日(金) | 子どもの発達と保護者対応 (気になる子どもと保護者の理解と対応) | | | | | | 休憩 | | 子育てに困難を抱える 家庭の実態と支援 | | | | | | | | | |

※講義スケジュールは、都合により変更になる場合がございます。

10 申込み手続き

受講申込みの受付は、都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課になります。申込書（4ページ）に必要事項をご記入の上、同主管課が指定する申込み締切期日までにお申込みください。全体の受講者数の状況によっては受講いただけない場合もございます。その際には日本保育協会より同主管課を通じてご連絡いたします。

※個人情報の取り扱いについて

申込書に記載していただく個人情報は、研修の実施上必要なお申込み内容の確認、及び受講者となった方へ受講票を送付する際に使用します。また、日本保育協会から、お申込みいただいた方や保育所へ連絡する必要がある際に使用します。これらの目的以外には使用しません。

11 その他

- (1) 本研修会は通修となりますので、宿泊が必要な場合、各自でご手配ください。なお、研修会場近隣の宿泊施設につきましては、受講票送付の際にご案内いたします。
- (2) 受講者には、日本保育協会から申込書にご記入いただいた住所あてに、研修会当日の約1カ月前までに受講票を送付します。
- (3) 研修の全課程を受講された方には修了証を発行します。
- (4) お申込み後の受講取消しには、キャンセル料が発生します。詳細は受講票に記載いたします。
- (5) 講義ごとの受講者の入れ替えはできません。
- (6) 研修期間中の途中からの受講はできません。
- (7) 同伴者・付添者は、原則会場へは入場できませんので、ご了承ください。
- (8) 保育所保護者支援研修会経費の取り扱いについては、日本保育協会が指定する株式会社JTBコーポレートセールス霞が関営業部第六事業部に業務を委託します。
- (9) 第1日目の昼食は各自ですませてからご来場ください。第2・3日目の昼食について、お弁当をご希望の方は、研修会実施の約1カ月前にお送りする受講票の中に、詳細及び申込書を同封いたしますので、FAXにてJTBの指定の連絡先へお申込みください。

▶ 研修会講義の内容や実施概要に関するお問い合わせについては、
下記担当者へご連絡ください。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5丁目53番1号 こどもの城13階
社会福祉法人 日本保育協会 研修部（加藤、佐藤、上條）

電話 **03-3486-4420**（研修部直通）

E-mail **kensyu@nippo.or.jp**

※申込先ではありませんので、ご注意ください。

